

育成品種カボス 3 倍体「大分果研 6 号」について

交配組み合わせ ♀在来 4 倍体カボス×♂豊のミドリ（2 倍体）

経過概要

- 1) 平成 13～15 年に津久見試験地で交配し、生物工学担当で胚培養を行い作出した 3 倍体の 25 系統を、津久見試験地でカラタチに呼び接ぎし、平成 17～19 年に高接ぎした。
- 2) 25 系統のうち、平成 19 年に高接ぎした「大分果研 6 号」（3 X-21）は平成 21 年に初結果し、品質が良好であった。

＜「大分果研 6 号」（3 X-21）の特徴＞

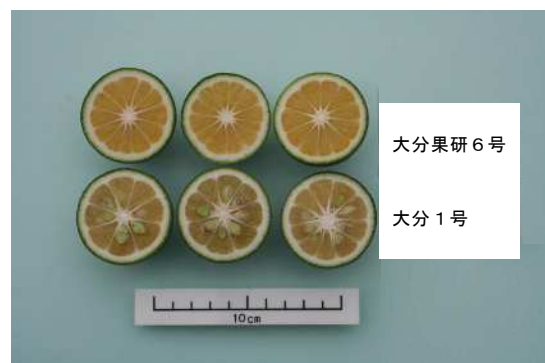
- ・果実は球形で、種子が少ない「香美の川」に比べ、肥大が良い。
- ・高接ぎした 25 系統の中で早期結果性があり、トゲがほとんどない。
- ・果皮が比較的薄く、じょうのうが多い。
- ・熟期が早いため、早期出荷（8 月上旬）が可能。
- ・8 月中旬の Brix7.4、クエン酸 5.21%で「香美の川」に比べやや低糖低酸。
- ・果皮色が濃く、「大分 1 号」と同程度以上。貯蔵中の緑色維持は「大分 1 号」より優れる。

表 1 3 倍体カボスの果実特性(2007 年高接ぎ)

系統名	調査日	果皮色	横径	果形指数	果皮厚	じょうのう	種子数(個)			1果重	果汁歩合	果実分析		果形	果頂部	かいよう病
		(L*b/a)	(cm)		(mm)	(個)	完	全	退	(g)	(%)	Brix	クエン酸			
大分果研 6 号	8/11	-55.5	4.95	111.7	4.7	11.2	0.0	0.0	0.0	55.1	31.0	7.4	5.21	球	円	無
	9/7	-69.4	5.63	114.7	4.6	11.0	0.0	0.0	0.0	79.2	36.6	8.1	4.95			
香美の川	8/11	-51.7	4.88	110.9	4.3	10.2	2.2	1.0	1.2	52.0	36.9	8.7	5.48	球	円	無
	9/7	-61.4	5.37	113.5	3.8	9.6	1.6	2.2	1.4	66.6	43.0	8.3	5.75			



大分果研 6 号（平成 21 年 8 月 11 日・1 号圃）



大分果研 6 号と大分 1 号の比較
（平成 21 年 8 月 11 日）



香美の川（平成 21 年 8 月 11 日・15 号圃）



大分果研 6 号と香美の川・大分 1 号の比較
（平成 21 年 9 月 7 日）